

令和2年度日本産農林水産物・食品海外販路開拓緊急支援事業報告書

1. 取組名：台湾向け梨販売促進活動（中秋節向け）
2. 実施期間：令和2年9月11～22日
3. 対象国：台湾
4. 実施店舗：JASONS、新光三越等、計4店舗 のべ17日間
5. 販売促進活動内容：

内容	実施店舗	日程
新甘泉梨・二十世紀梨 試食宣伝	新光三越3店舗	9月12～13日、18～22日
	JASONS1店舗	9月11～15日

現地では赤梨品種が多く出回っており、青梨である二十世紀梨は視覚的な差別化が容易である上、食感・食味も好評を得ており、現地での需要も高い。新甘泉梨も継続的に実施している店頭販促活動の効果もあり、徐々に認知度は高まってきているものの、まだ取り組み年数が浅いため、認知度は限定的である。

鳥取県産二十世紀梨及び新甘泉梨を輸出し、統一資材を活用した売り場装飾やマネキンを使用して来客者への商品説明などの店頭販売促進活動を実施した。両品種とも品質は好評で、消費者からの食味評価は高く、販売は順調に終了した。

輸出実績については、バイヤーからは前年を上回る注文を受けていたものの、受粉時期の天候不良による着果不良に加え、小玉傾向の生育であったため現地の求める大玉果の発生率が低かったことや、出荷量の減少で日本国内での需要が高かったなどから、十分な輸出数量を確保できず、前年を下回る輸出実績となった。





以上